

2023年度第1四半期報告

なないろ生命保険株式会社(社長 石島 健一郎)の2023年度第1四半期(2023年4月1日～2023年6月30日)の業績は添付のとおりです。

<目 次>

1. 主要業績	…… 1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	…… 2 頁
3. 四半期貸借対照表	…… 4 頁
4. 四半期損益計算書	…… 5 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	…… 7 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	…… 8 頁
7. 特別勘定の状況	…… 8 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	…… 8 頁

以 上

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、百万円、%)

区 分	2022年度末		2023年度 第1四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数	金 額	前年度 末比	前年度 末比
個 人 保 険	245	-	298	121.3	387	-
個 人 年 金 保 険	-	-	-	-	-	-
団 体 保 険	-	-	-	-	-	-
団 体 年 金 保 険	-	-	-	-	-	-

・新契約高

(単位：千件、百万円、%)

区 分	2022年度 第1四半期累計期間				2023年度 第1四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	前年 同期比	金 額			
		新契約	転換による 純増加				前年 同期比	新契約	転換による 純増加	
個 人 保 険	41	-	-	-	57	138.9	387	-	387	-
個 人 年 金 保 険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
団 体 保 険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
団 体 年 金 保 険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022年度末	2023年度 第1四半期会計期間末	
		前年度末比	
個 人 保 険	16,598	20,228	121.9
個 人 年 金 保 険	-	-	-
合 計	16,598	20,228	121.9
うち第三分野	16,598	20,212	121.8

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022年度 第1四半期累計期間	2023年度 第1四半期累計期間	前年同期比
個 人 保 険	2,805	4,099	146.1
個 人 年 金 保 険	-	-	-
合 計	2,805	4,099	146.1
うち第三分野	2,805	4,083	145.5

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。
2. うち第三分野については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2022年度末		2023年度 第1四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現 預 金 ・ コ ー ル ロ ー ン	4,351	9.4	10,847	18.1
買 現 先 勘 定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買 入 金 銭 債 権	-	-	-	-
商 品 有 価 証 券	-	-	-	-
金 銭 の 信 託	-	-	-	-
有 価 証 券	299	0.6	299	0.5
公 社 債	-	-	-	-
株 式	299	0.6	299	0.5
外 国 証 券	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-
そ の 他 の 証 券	-	-	-	-
貸 付 金	-	-	-	-
不 動 産	364	0.8	364	0.6
繰 延 税 金 資 産	2,124	4.6	2,124	3.5
そ の 他	39,262	84.6	46,254	77.2
貸 倒 引 当 金	-	-	-	-
合 計	46,403	100.0	59,890	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	-	-	-	-

（注）不動産については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外）

（単位：百万円）

区 分		2022年度末					2023年度 第1四半期会計期間末				
		帳簿価格	時価	差損益			帳簿価格	時価	差損益		
				差益	差損				差益	差損	
	満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	責任準備金対応債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の有価証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	公 社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	外国証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	公 社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	合 計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	公 社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	外国証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	公 社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

（注）市場価格のない株式等および組合等は本表から除いています。

- ・市場価格のない株式等および組合等の帳簿価額は以下のとおりです。

（単位：百万円）

区 分	2022年度末	2023年度 第1四半期会計期間末
子会社・関連会社株式	-	-
その他の有価証券	299	299
国内株式	299	299
外国株式	-	-
その他の他	-	-
合 計	299	299

(3) 金銭の信託の時価情報

該当事項はございません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	2022年度末 要約貸借対照表 (2023年3月31日現在)	2023年度 第1四半期会計期間末 (2023年6月30日現在)
		金 額	金 額
(資 産 の 部)			
現 金 及 び 預 貯 金		4,351	10,847
有 価 証 券		299	299
株 式		299	299
有 形 固 定 資 産		504	518
無 形 固 定 資 産		5,677	5,870
代 理 店 貸 貸		-	0
再 保 険 貸 貸		26,184	30,695
そ の 他 資 産		7,261	9,533
繰 延 税 金 資 産		2,124	2,124
資 産 の 部 合 計		46,403	59,890

(負 債 の 部)			
保 険 契 約 準 備 金		4,197	5,186
支 払 準 備 金		1,898	2,193
責 任 準 備 金		2,298	2,993
再 保 険 借 債		125	156
そ の 他 負 債		2,778	12,697
未 払 法 人 税 等		18	4
資 産 除 去 債 務		123	124
そ の 他 の 負 債		2,636	12,568
価 格 変 動 準 備 金		0	0
負 債 の 部 合 計		7,101	18,041
(純 資 産 の 部)			
資 本 金		25,000	27,500
資 本 剰 余 金		25,000	27,500
資 本 準 備 金		25,000	27,500
利 益 剰 余 金		△10,698	△13,151
そ の 他 利 益 剰 余 金		△10,698	△13,151
繰 越 利 益 剰 余 金		△10,698	△13,151
株 主 資 本 合 計		39,301	41,848
純 資 産 の 部 合 計		39,301	41,848
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計		46,403	59,890

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	2022年度 第1四半期累計期間 〔 2022年4月1日から 2022年6月30日まで 〕	2023年度 第1四半期累計期間 〔 2023年4月1日から 2023年6月30日まで 〕
		金 額	金 額
経 常 収 益		6,957	13,916
保 険 料 等 収 入		6,862	13,832
保 険 料		1,236	4,645
再 保 険 収 入		5,625	9,187
そ の 他 経 常 収 益		95	83
経 常 費 用		8,753	17,206
保 険 金 等 支 払 金		1,493	5,791
給 付 金		227	1,025
そ の 他 返 戻 金		5	11
再 保 険 料		1,260	4,754
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		669	989
支 払 備 金 繰 入 額		331	295
責 任 準 備 金 繰 入 額		337	694
資 産 運 用 費 用		0	0
支 払 利 息		0	0
為 替 差 損		-	0
事 業 費 用		5,669	9,098
そ の 他 経 常 費 用		921	1,326
経 常 利 益 (△ は 経 常 損 失)		△1,795	△3,289
特 別 損 失		-	0
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		-	0
税 引 前 四 半 期 純 利 益 (△ は 税 引 前 四 半 期 純 損 失)		△1,795	△3,289
法 人 税 及 び 住 民 税		△453	△837
法 人 税 等 調 整 額		△331	-
法 人 税 等 合 計		△784	△837
四 半 期 純 利 益 (△ は 四 半 期 純 損 失)		△1,011	△2,452

注記事項

(四半期貸借対照表及び株主資本等変動計算書関係)

2023 年度第 1 四半期会計期間末	
1.	既発生未報告支払備金（まだ支払事由の発生の報告を受けていないが保険契約に規定する支払事由が既に発生したと認める保険金等をいう。以下同じ。）については、新型コロナウイルス感染症と診断され、宿泊施設または自宅にて医師等の管理下で療養をされた場合（以下「みなし入院」という。）の入院給付金等の支払対象を 2022 年度中に変更したこと及びみなし入院にかかる特別取扱を 2023 年 5 月 8 日以降終了したことにより、平成 10 年大蔵省告示第 234 号（以下「IBNR 告示」という。）第 1 条第 1 項本則に基づく計算では適切な水準の額を算出することができないことから、IBNR 告示第 1 条第 1 項ただし書の規定に基づき、以下の方法により算出した額を計上しております。 （計算方法の概要） みなし入院に係る既発生未報告支払備金とみなし入院以外に係る既発生未報告支払備金に区分して計算しております。 みなし入院以外に係る既発生未報告支払備金については、IBNR 告示第 1 条 1 項本則に掲げる全ての事業年度の既発生未報告支払備金積立所要額及び保険金等の支払額から、みなし入院に係る額を除外した上で、IBNR 告示第 1 条 1 項本則と同様の方法により算出しております。 みなし入院に係る既発生未報告支払備金については、支払事由の発生から請求までに要する平均的な期間を踏まえ、2022 年 9 月 26 日以降の重症化リスクの高い方のみなし入院に係る額及び新規感染者数、直近 2 か月の新規感染者数（ただし、2023 年 5 月 8 日以降除く）に基づき算出しております。
2.	平成 8 年大蔵省告示第 50 号第 1 条第 5 項に規定する再保険契約に係る未償却出再手数料の当第 1 四半期会計期間末残高は 30,619 百万円であります。
3.	当社は、2023 年 4 月 15 日付で、朝日生命保険相互会社から株主割当増資の払い込みを受けた結果、当第 1 四半期累計期間において資本金が 2,500 百万円、資本準備金が 2,500 百万円増加し、当第 1 四半期会計期間末において資本金が 27,500 百万円、資本準備金が 27,500 百万円となっております。

(四半期損益計算書関係)

2023 年度第 1 四半期累計期間	
1.	再保険収入には、平成 8 年大蔵省告示第 50 号第 1 条第 5 項に規定する再保険契約に係る未償却出再手数料の増加額 7,601 百万円を含んでおります。
2.	再保険料には、平成 8 年大蔵省告示第 50 号第 1 条第 5 項に規定する再保険契約に係る未償却出再手数料の減少額 3,085 百万円を含んでおります。
3.	1 株当たり四半期純損失は 45,266 円 36 銭であります。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2022年度 第1四半期累計期間	2023年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	△1,608	△3,039
キャピタル収益	-	-
金銭の信託運用益	-	-
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	-	-
金融派生商品収益	-	-
為替差益	-	-
その他キャピタル収益	-	-
キャピタル費用	-	0
金銭の信託運用損	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	-	-
有価証券評価損	-	-
金融派生商品費用	-	-
為替差損	-	0
その他キャピタル費用	-	-
キャピタル損益 B	-	△0
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	△1,608	△3,039
臨時収益	-	-
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	-	-
個別貸倒引当金戻入額	-	-
その他臨時収益	-	-
臨時費用	187	250
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	187	250
個別貸倒引当金繰入額	-	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	-
臨時損益 C	△187	△250
経常利益 A + B + C	△1,795	△3,289

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2022年度末	2023年度第1四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	40,471	43,289
資本金等	39,301	41,848
価格変動準備金	0	0
危険準備金	1,153	1,404
一般貸倒引当金	-	-
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益 (税効果控除前)) × 90% (マイナスの場合100%)	-	-
土地の含み損益 × 85% (マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	15	36
負債性資本調達手段等	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達 手段等のうち、マージンに算入されない額	-	-
持込資本金等	-	-
控除項目	-	-
その他	-	-
リスクの合計額	1,256	1,538
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)		
保険リスク相当額 R ₁	-	0
第三分野保険の保険リスク相当額 R ₈	1,153	1,403
予定利率リスク相当額 R ₂	0	0
最低保証リスク相当額 R ₇	-	-
資産運用リスク相当額 R ₃	365	475
経営管理リスク相当額 R ₄	45	56
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	6,444.0%	5,626.2%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

7. 特別勘定の状況

該当事項はございません。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当事項はございません。